

## IV 第 50 回市政に関する世論調査の結果

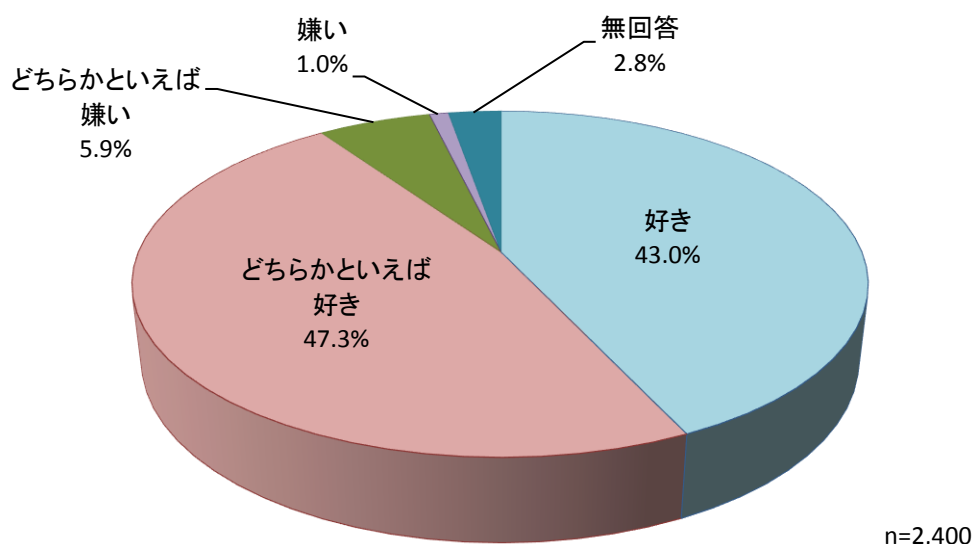
### 1. 宇都宮市に対する感じ方について

#### (1) 宇都宮市の好き・嫌い

◇ 「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた【好き（計）】が約9割

問1	宇都宮市を好きですか、それとも嫌いですか。	(○は1つ)
		n=2,400
1	好き	43.0%
2	どちらかといえば好き	47.3%
3	どちらかといえば嫌い	5.9%
4	嫌い	1.0%
	(無回答)	2.8%

<図IV-1-1>全体



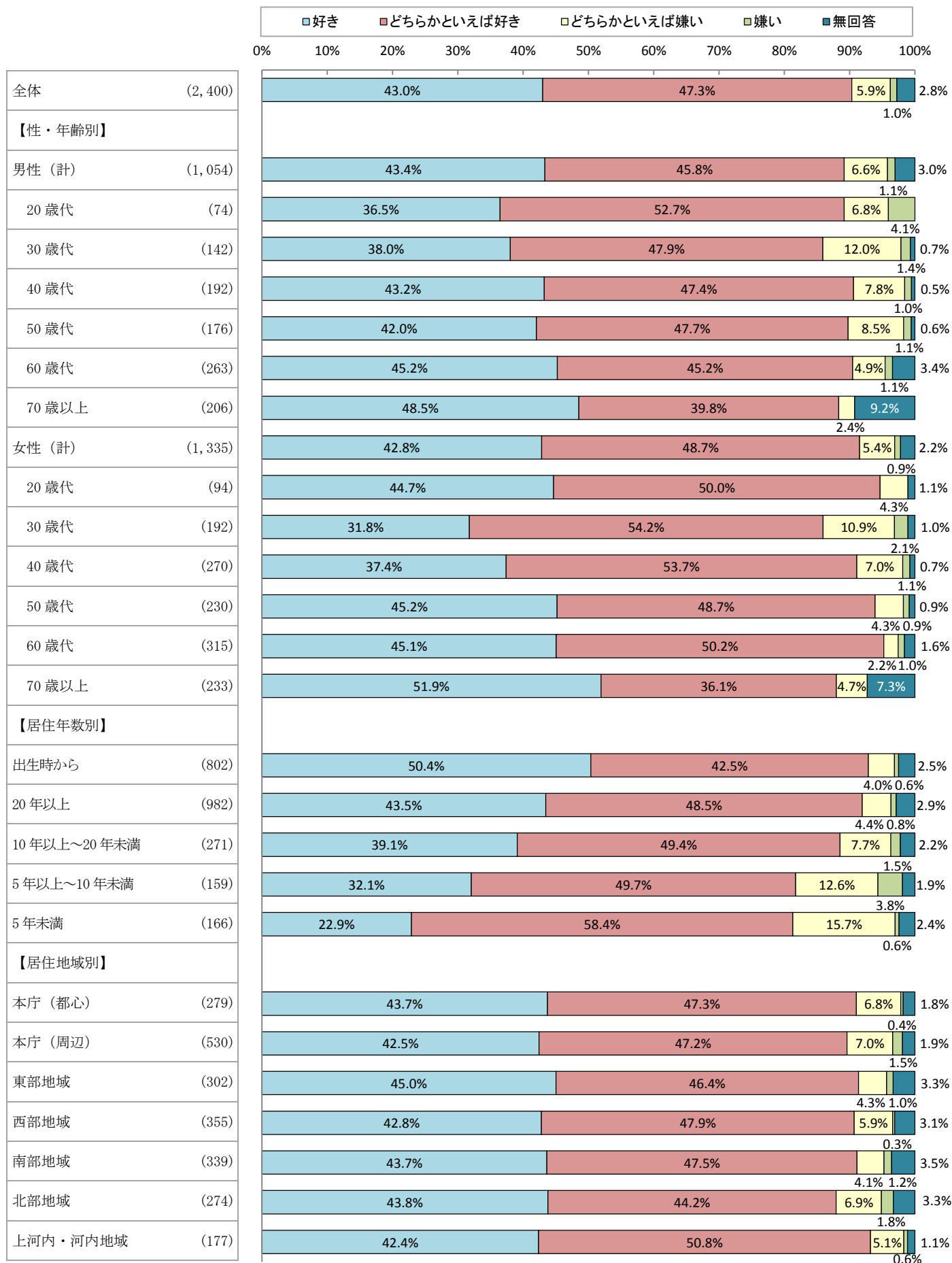
宇都宮市を好きか、嫌いか聞いたところ、「好き」が43.0%、「どちらかといえば好き」が47.3%で、これらを合わせた【好き（計）】が90.3%であった。一方、「どちらかといえば嫌い」が5.9%、「嫌い」が1.0%で、これらを合わせた【嫌い（計）】は6.9%と1割に満たない。(図IV-1-1)

性・年齢別で見ると、【好き（計）】は、<女性/60歳代>が95.3%で最も高く、次いで<女性/20歳代>が94.7%であった。【好き（計）】は、性別・年齢別に関係なく8割半ばを超えている。一方、【嫌い（計）】は、<男性/30歳代>が13.4%で最も高く、<女性/30歳代>の13.0%、<男性/20歳代>の10.9%と続いている。(図IV-1-2)

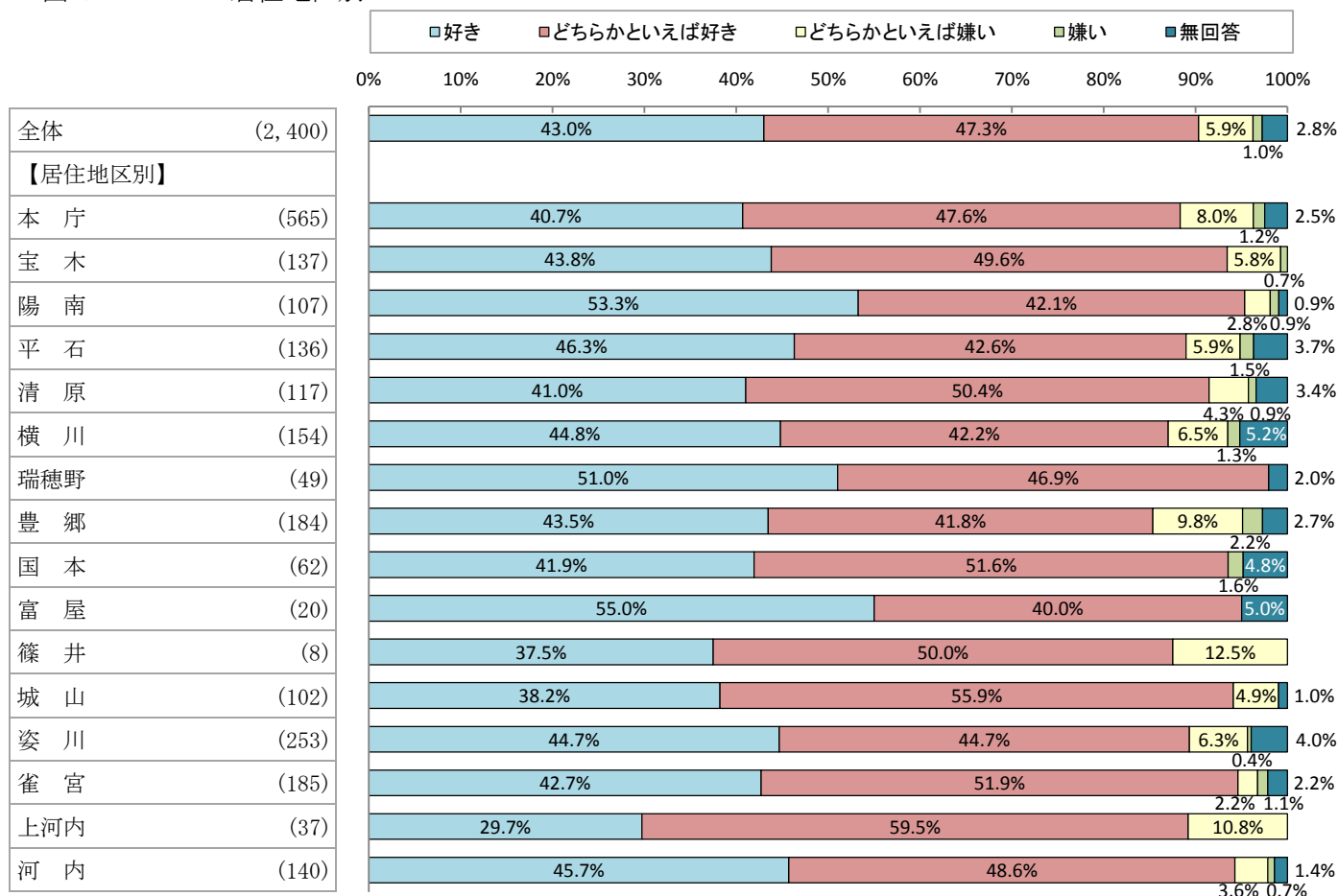
居住年数別で見ると、【好き（計）】は、<出生時から>が92.9%で最も高く、次いで<20年以上>が92.0%であった。一方、【嫌い（計）】は、<5年以上～10年未満>が16.4%で最も高く、次いで<5年未満>が16.3%であった。(図IV-1-2)

居住地域別で見ると、【好き（計）】は、<上河内・河内地域>が93.2%で最も高く、次いで<東部地域>が91.4%であった。一方、【嫌い（計）】は、<北部地域>が8.7%で最も高く、次いで<本庁（周辺）>が8.5%であった。(図IV-1-2)

<図IV-1-2>性・年齢別/居住年数別/居住地域別



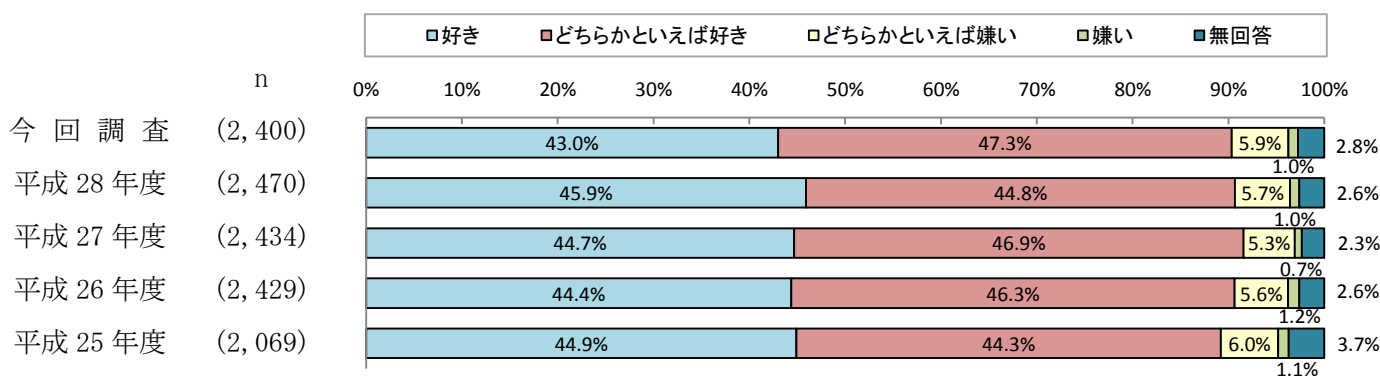
<図IV-1-3>居住地区別



【経年比較】

選択項目	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い	無回答
平成29年度	43.0%	47.3%	5.9%	1.0%	2.8%
平成28年度	45.9%	44.8%	5.7%	1.0%	2.6%
平成27年度	44.7%	46.9%	5.3%	0.7%	2.3%
平成26年度	44.4%	46.3%	5.6%	1.2%	2.6%
平成25年度	44.9%	44.3%	6.0%	1.1%	3.7%

<図IV-1-4>経年比較



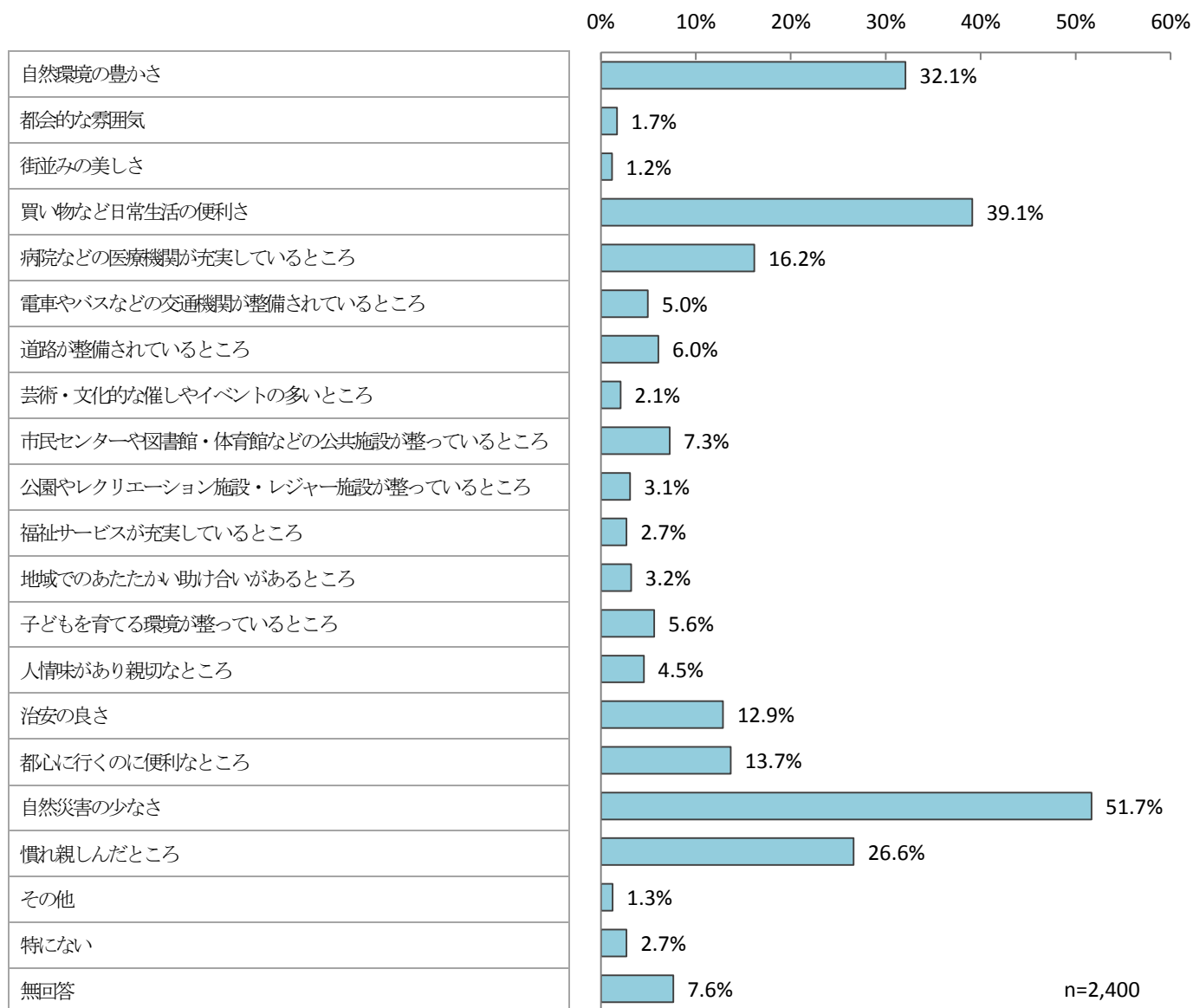
【好き（計）】及び【嫌い（計）】については、過去4年間と比較しても、特に大きな違いは見られない。（図IV-1-4）

## (2) 好きな理由

### ◇ 「自然災害の少なさ」が5割強

問2	宇都宮市の好きだと思うところをあげてください。	(○は3つまで)
		n=2,400
1	自然環境の豊かさ	32.1%
2	都会的な雰囲気	1.7%
3	街並みの美しさ	1.2%
4	買い物など日常生活の便利さ	39.1%
5	病院などの医療機関が充実しているところ	16.2%
6	電車やバスなどの交通機関が整備されているところ	5.0%
7	道路が整備されているところ	6.0%
8	芸術・文化的な催しやイベントの多いところ	2.1%
9	市民センターや図書館・体育館などの公共施設が整っているところ	7.3%
10	公園やレクリエーション施設・レジャー施設が整っているところ	3.1%
11	福祉サービスが充実しているところ	2.7%
12	地域でのあたたかい助け合いがあるところ	3.2%
13	子どもを育てる環境が整っているところ	5.6%
14	人情味があり親切なところ	4.5%
15	治安の良さ	12.9%
16	都心に行くのに便利なところ	13.7%
17	自然災害の少なさ	51.7%
18	慣れ親しんだところ	26.6%
19	その他	1.3%
20	特にない	2.7%
	(無回答)	7.6%

<図IV-1-5>全体



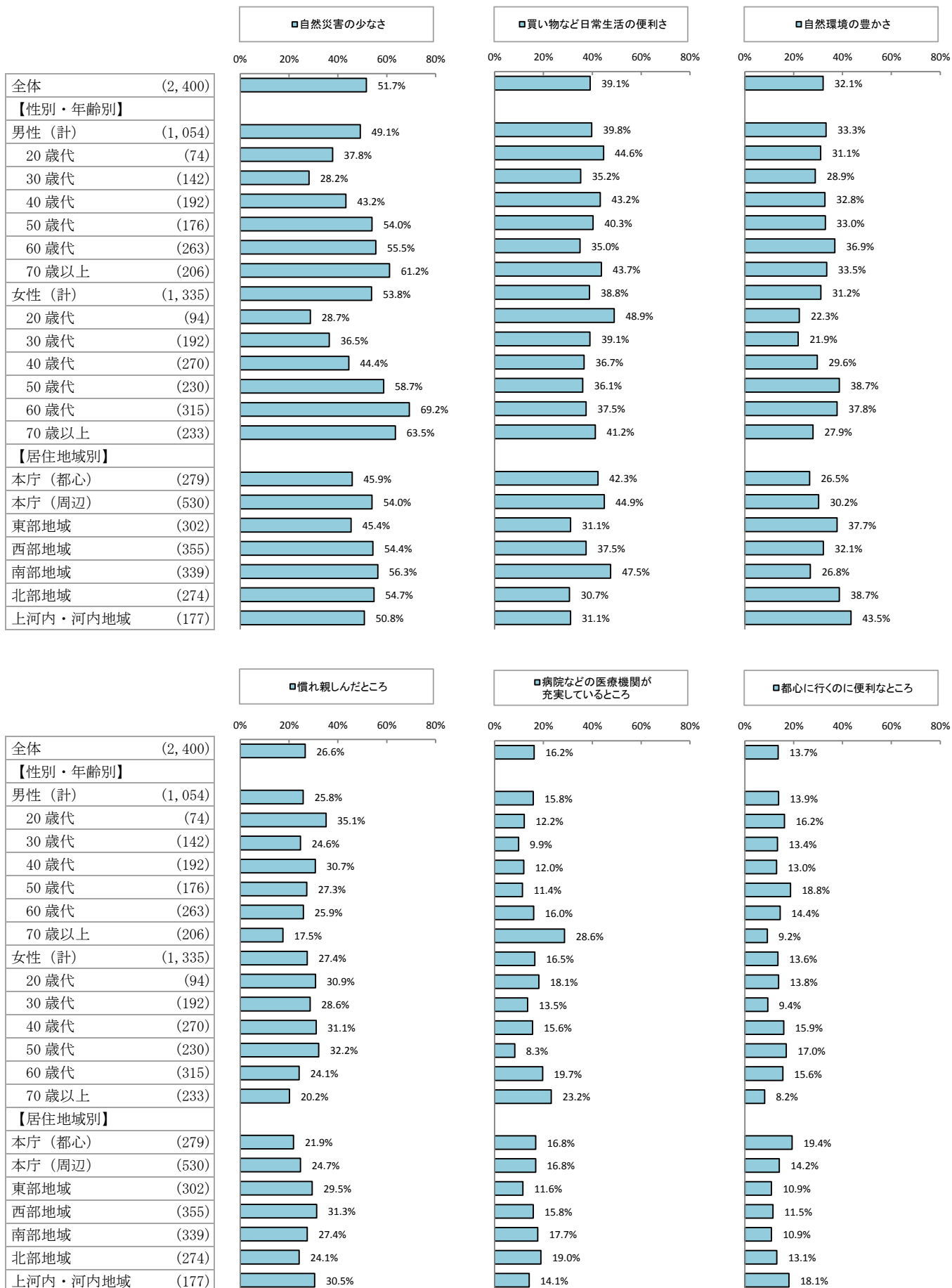
宇都宮市で好きだと思うところについて、1位が「自然災害の少なさ」で51.7%、2位「買い物など日常生活の便利さ」で39.1%、3位「自然環境の豊かさ」で32.1%、4位「慣れ親しんだところ」で26.6%、5位「病院などの医療機関が充実しているところ」で16.2%、6位「都心に行くのに便利なおところ」で13.7%という順であった。(図IV-1-5)

上位6項目について性別・年齢別でみると、「自然災害の少なさ」は<女性/60歳代>が69.2%で最も高く、次いで<女性/70歳以上>が63.5%であった。「買い物など日常生活の便利さ」は<女性/20歳代>が48.9%で最も高かった。「自然環境の豊かさ」は<女性/50歳代>が38.7%で最も高く、「慣れ親しんだところ」は<男性/20歳代>の35.1%、「病院などの医療機関が充実しているところ」は<男性/70歳代>の28.6%、「都心に行くのに便利なおところ」は<男性/50歳代>の18.8%が最も高かった。(図IV-1-6)

居住地域別でみると、「自然災害の少なさ」は各地域で4割半ばから5割半ばとなっているが、<南部地域>の56.3%が最も高く、「買い物など日常生活の便利さ」は<南部地域>の47.5%、「自然環境の豊かさ」は<上河内・河内地域地域>の43.5%、「慣れ親しんだところ」は<西部地域>の31.3%、「病院などの医療機関が充実しているところ」は<北部地域>の19.0%、「都心に行くのに便利なおところ」は<本庁(都心)>の19.4%が最も高かった。(図IV-1-6)

その他の意見では、「都会・田舎のバランスが良い」、「快適な気候・自然」、「プロスポーツへの取り組み」、「近所に施設が充実していて便利」などがあつた。

<図IV-1-6>性別・年齢別/居住地域別（上位6項目）

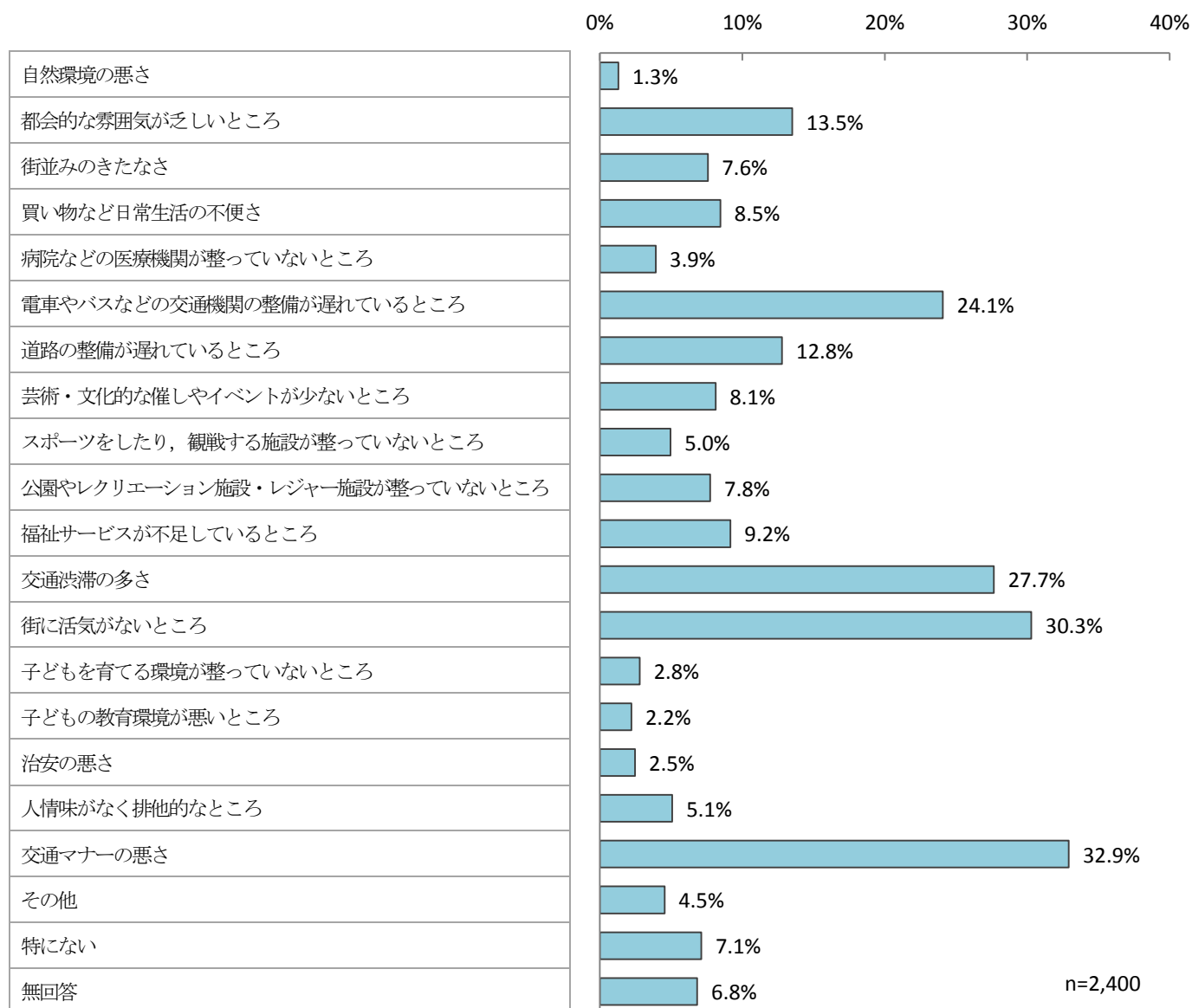


### (3) 嫌いな理由

◇ 「交通マナーの悪さ」の3割強を含め、交通関係に不満が多く集まる

問3	宇都宮市の嫌いだと思うところをあげてください。	(○は3つまで)
		n=2,400
1	自然環境の悪さ	1.3%
2	都会的な雰囲気が乏しいところ	13.5%
3	街並みのきたなさ	7.6%
4	買い物など日常生活の不便さ	8.5%
5	病院などの医療機関が整っていないところ	3.9%
6	電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ	24.1%
7	道路の整備が遅れているところ	12.8%
8	芸術的・文化的な催しやイベントが少ないところ	8.1%
9	スポーツをしたり、観戦する施設が整っていないところ	5.0%
10	公園やレクリエーション施設、レジャー施設が整っていないところ	7.8%
11	福祉サービスが不足しているところ	9.2%
12	交通渋滞の多さ	27.7%
13	街に活気がないところ	30.3%
14	子どもを育てる環境が整っていないところ	2.8%
15	子どもの教育環境が悪いところ	2.2%
16	治安の悪さ	2.5%
17	人情味がなく排他的なところ	5.1%
18	交通マナーの悪さ	32.9%
19	その他	4.5%
20	特にない	7.1%
	(無回答)	6.8%

<図IV-1-7>全体



宇都宮市の嫌いだと思うところについては、1位が「交通マナーの悪さ」で32.9%、2位「街に活気がないところ」で30.3%、3位「交通渋滞の多さ」で27.7%、4位「電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ」で24.1%、5位「都会的な雰囲気が乏しいところ」で13.5%、6位「道路の整備が遅れているところ」で12.8%という順であった。（図IV-1-7）

性別・年齢別でみると、「交通マナーの悪さ」は<女性/20歳代>が41.5%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が38.5%であった。「街に活気がないところ」は<女性/70歳代>が41.2%で最も高く、「交通渋滞の多さ」は<男性/30歳代>が45.8%で最も高かった。「電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ」は<女性/40歳代>が33.7%で最も高かった。（図IV-1-8）

居住地域別でみると、「交通マナーの悪さ」は<北部地域>が38.3%で最も高かった。「街に活気がないところ」は<本庁（都心）>が38.7%で最も高く、「交通渋滞の多さ」は<東部地域>が31.5%で最も高かった。「電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ」は<上河内・河内地域>が36.2%で最も高かった。（図IV-1-8）

その他の意見では、「公共交通（バス、タクシー、LRTなど）に対する不満」、「マナーの悪さ」、「施設不足」、「税金が高い」、「行政に対する不満」などがあつた。



<図IV-1-8>性別・年齢別/居住地域別（上位6項目）

